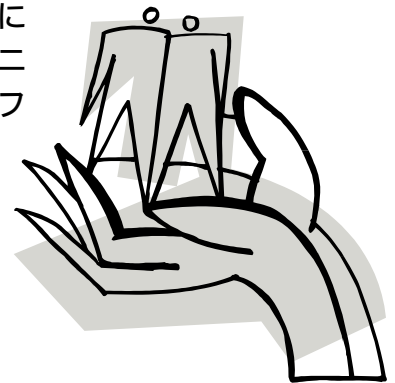


セーフコミュニティおもしろ講座：『あつぎ塾』開催のお知らせ

世界基準の安心・安全なまちづくり「セーフコミュニティ」が注目を集めています。「セーフコミュニティ」モデルは、「市民協働」のコミュニティづくりの手法として世界的に普及しており、その科学的アプローチは、これまでの「予防安全」から、より個別的、具体的、効果的な安全対策を目指す「予知安全」へ、時代の転換を示唆する画期的な手法といえます。厚木市においても、2008年からこの取組みを始め、市民生活の安心・安全に対する活動の輪が広がり、体感治安不安感の改善もなされてきました。

日本市民安全学会では、厚木市、日本セーフティプロモーション学会とともに本年11月、安心安全フェスタを開催することとしていますが、これに先立ち、新しい切り口で市民の皆様とともに「セーフコミュニティ」の魅力や考え方、基礎的な方法論を楽しく学ぶ「セーフコミュニティおもしろ講座：あつぎ塾」を開催いたします。

自治体や警察などの安全推進部門の方や、自治会関係者、各種安全ボランティアリーダー、医療保健関係者、大学関係者など、「セーフコミュニティ」にご関心のある方の参加をお待ちしております。



参加自由

(事前の申込みは不要です。)

主催：厚木市、日本市民安全学会
後援：日本セーフティプロモーション学会
警察政策学会
問合せ：厚木市セーフコミュニティ担当
電話(046)225-2865

詳細は裏面をご覧ください。

駐車場のご用意がありませんので、公共交通機関をご利用いただくか、中町立体駐車場(有料)をご利用ください。



「市民安全を語ろう会」

講座終了後、午後4時30分頃から、ご都合の良い方(講師や日本市民安全学会理事、参加者有志)による「市民安全を語ろう会」を開催予定です。

会費制 一人3,500円 : 時間は1時間30分程度)

参加を希望する方は、当日受付にて申し出てください。

開催日程と主たるテーマ・講師

第1回 6月20日(日)午後1時から4時まで

会場：厚木市総合福祉センター 6階ホール

テーマ：「科学の目と力」がコミュニティの夢と夢、人と人を繋ぐ

第1講 セーフコミュニティのまちは元気が良い(日本市民安全学会会長 石附 弘氏)

第2講 泥棒との知恵比べ、犬のフン対策が人生を変えた!(玉川田園調布 前田 浩雄氏)

第3講 子どもの危険を「科学する」って何?(厚木市市民安全指導員 伊藤 邦彦氏)

第4講 「え! 家の中でも熱中症に?」(厚木消防署・横須賀市南消防署・豊島消防署)

話題提供 内なる犯罪・外からの犯罪(神奈川県警備協会 早川 正行氏)

交通安全セーフティワンポイントアドバイス(厚木警察署)



第2回 7月11日(日)午後1時から4時まで

会場：厚木市総合福祉センター 6階ホール

テーマ：生活現場に根ざした発想と地域安心・安全資源の活用(セーフコミュニティの魅力)

第1講 割れ窓理論では「安心社会」の実現は困難(日本市民安全学会会長 石附 弘氏)

第2講 新しい発想でコミュニティのこころを育てる(セーフコミュニティと市民協働)

上三田自治会の協働による防犯パトロール手法(確認シート)

戸室地区自治会連絡協議会

みらい文化川本自治会

話題提供 マンションの絆は子育て会話から(澤田 稔二氏)

危機は避けられない、イザの時に備えよ!(米軍横須賀基地 長谷川 裕子氏)

第3回 9月12日(日)午後1時から4時まで

会場：厚木市総合福祉センター 6階ホール

テーマ：安心・安全ネットワークの創造(セーフコミュニティの魅力)

第1講 「不安と危険」が渦巻く時代を生き抜く(日本市民安全学会会長 石附 弘氏)

第2講 安心・安全のまちづくり：あつぎの歴史と教訓

(厚木市地域力創造担当部長 倉持 隆雄氏)

第3講 「セーフコミュニティ」厚木市対策委員会の活動報告から

児童館の安心・安全、職場の安心・安全

自転車生活の安心・安全

第4講 セーフスクール 清水小学校の取組み

みんなで討論：「セーフコミュニティ」



開催内容は、一部変更となる場合があります。